



全教石狩札幌 三二通信

2015年
10月16日(金) No.9
全石狩札幌教職員組合
(略称・全教石狩札幌)
電話 080-5839-0507
Fax 011-385-1514
組合メール [spring_8ee737
@yahoo.co.jp](mailto:spring_8ee737@yahoo.co.jp)
<http://zen-is.xsrv.jp/>

さっぽろ<子育て・教育>市民フェスティバル2015



10月12日に札幌エルプラザで行われました。

最初に書記局で実行委員会団体の紹介パネル展示を作成しました。35人学級署名を置いておきました。12筆追加されていました。

9時45分から前札幌市長の上田文雄さんの講演「笑顔輝く子どもと大人の未来」と題してホールで行われました。市長になる前の弁護士活動時代の学テ事件訴訟から教育問

題に関わってきたそうです。「学テは選別の為に行われ、教育が国家のためではなく個人の人格の完成を目指す戦後教育改革の原点を変質させるもの」であると考えが進んだそうです。

その後、「子どもの権利委員会」の活動を経て、市長になり、市民自治・民主主義の実践と言う事で、ゴミ問題をどう市民参加で解決していくか、まちづくりセンターを作り住民活動の拠点を作るなど、市民参加・子ども参加の市を作りたいと活動してきた事を述べていました。子どもの権利条例もその一環です。屯田にある児童会館「屯珍館」の設立に子どもたちの声を聞いて作ったそうです。

利用する当事者の声を聞く事は、基本だと思えます。学校現場でも教員や子どもたちの声をもっと聴くべきと思いました。

意見交流の中で「自分の事を自分で考え決める」「現場の声を、結集する。なぜ必要なのか、どうすれば実現できるのかを広く伝え世論にしておく」「中立性とは、物事を考えられる人を作る事」など、深まる話が出てきました。午前は70名の参加でした。

午後からは、遊びの広場(約50家族100人くらい参加と)三つのテーマ別分科会(75名参加)になりました。①「18歳選挙権を考える」②「子ども・子育て新制度のその後」③「今、小学生は、中学生は」に分かれて交流しました。



①の分科会は、今、文科省が出している文書の「中立性」について話し合われました。

②は今年から実施されている制度の問題点について話し合われました。

③の分科会で、話題提供は、小学校のSさんから、北海道チャレンジテストによる学校と子どもたちの混乱と弊害、2009年度から増えた授業時数による子どもの大変さ、子どもたちの現状から「自分で考えて自分から取り組むようにしたい」「他の人との関わり方

を大切にしたい」等が報告されました。

中学校のAさんから、学力問題で日本の子どもたちの学力は低くない、今目指すべきものは幸福度を高める・貧困率の解消・学力観のとらえ直し・疑問を持つ事、科学する事、判断し行動する事、共同する事等をたくさんの資料・アンケートから話がありました。

自由が丘月寒スクールのOさんから、スクールの様子と生徒の成長について報告があり、点数ランク付けしない教育活動、自分で勉強できる子、やられるから自分がやりたい学びを追究し

ている、強制しなければ勉強しないと言う思想からの脱却、やりたい事をやっているから生き生きしてくる、等の報告がありました。

その後、参加者全員の発言で、子どもの実態や貧困状態（経済的だけでなく生活・家族のつながり）について、学力をどうとらえるか、組合や仲間との繋がり大切さ、地獄のような生活からどう生きていくか、等、交流が盛り上がりました。



秋を楽しむ一日ツアー

10月24日(土)合同支部会議をかねて、合同レクをします。

月形の樺戸集治監と宮島沼ネイチャーセンターを見学、その後、江別大麻のスープカレー屋さんで夕食の予定です。費用 樺戸集治監 300円夕食 1000円位。13時集合 19時頃解散

今、分会では No.3

北広島市立双葉小分会

30代～50代までの先生が多いからか、学校の子どもも職員も落ち着いている。同じブロックの先生方と話し合いがたくさん出来ている。役員をしている他教組の先生と政治の話ができています。

印刷だけをする事務の方や事務職の加配で事務職二人体制や支援員などがいて、各学級に午前中は一クラスに複数教員等が居る状態になって、手厚く教育できるようになっているそうです。教職員増は、一番の要望なので、更に声を大きくしたいです。

今、分会では No.4

石狩市立浜益小分会

今年も複式学級が二つになりました。慣れてきたので、先生方の配置や学級のやりくりなどがスムーズにできるようになりました。(組合員のH先生が、実質、管理職の仕事をしています)

Hさんに、来年転勤希望は？の質問に、来年1・2年生の複式になりそうで、新しいパターンなので、もう一年残らないと学校が回らないとのことで、残る決意をしたそうです。

もし、1・2年生の子どもさんがいる先生が転勤してくると、複式でなくなるとのことです。

組合としても、石狩教育局と石狩教育委員会に、浜益小へ加配と転勤への配慮をお願いの電話をしました。

今後の日程

- 10月16日(金)第23回書記局会議
- 24日(土)秋を楽しむレク・合同支部会議**
- 25日(日)政令市移譲対策会議
- 30日(金)第24回書記局会議
- 31日(土)道教組代表者会議
- 11月6日(金)第25回書記局会議
- 7～8日合同教研**
- 13日(金)札教委人事交渉予定
- 第26回書記局会議
- 20日(金)第27回書記局会議
- 21日(土)教育実践交流会**
- 28日(土)第6回本部執行委員会
- 12月4日(金)第28回書記局会議
- 6日(日)子どもセンター総会
- 11日(金)第29回書記局会議
- 12日(土)道教組代表者会議
- 18日(金)第30回書記局会議
- 19～20日政令都市交流会
- 1月5～6日基礎学力研究会夕張スキー教室

11月に賃金道教委交渉が入ります。

札教委交渉 11月20日予定

内容は

- ①統廃合問題 ②超過勤務・割振り変更追加問題
- ③職場アンケートからと学力問題 ④人事要求書
- ⑤その他 ⑥税源移譲問題は、10/25全国交流会を経てから 12月か冬休み中を考えています。

人事異動の希望がありましたら書記局へ連絡してください。

二学期の闘い・書記局で話し合い・準備しているもの

- *戦争法を廃止にするために
- *10月中旬に職場アンケートを集めよう
- *分会訪問をしよう
- *全国教育署名35人学級署名12月まで集めよう
- *11月合同教研に向けての準備
- *11月に札教委移譲問題で交渉・懇談予定
- *11月に道の賃金闘争
- *11月末に札教委人事要求書提出予定
- *9～12月拡大働きかけをしよう
- *1月5・6日のスキー教室準備